

心臓リハビリテーション認定医・上級指導士制度 Q&A

Q1 心臓リハビリテーション認定医・上級指導士とはなんですか？

A1 心臓リハビリテーション指導士の資格を有し、心臓リハビリテーション医療の質が担保された施設を運営する知識と能力を備えたものを指します。

Q2 心臓リハビリテーション認定医と上級指導士の違いはなんですか？

A2 医師の資格を有する者を認定医、有さないものを上級指導士といいます。

Q3 認定医 上級指導士の受験資格を教えてください

A3 指導士資格を 1 回以上更新していること、本学会での学術集会や査読のある学術誌への発表、資格試験、症例報告、所属長の推薦などの条件があります。詳細は規則を参照下さい。

Q4 指導士と認定医、上級指導士の認定期間について教えてください

A4 5 年間です。初回の認定医・上級指導士取得のときに指導士資格も同時更新になります。

Q5 認定医・上級指導士を取得後、更新をしない場合は指導士の資格はどうなりますか

A5 指導士更新に必要な単位を有していれば指導士のみ更新可能です。

Q6 認定医・上級指導士を取得した場合しなければならぬことはありますか？

A6 自施設の心臓リハビリテーションの質の向上に努め、学術、学会活動に積極的に取り組んでいただき、学会のレジストリー制度に参加していただくようになります。

Q7 認定医・上級指導士の更新要件を教えてください

A7 単位取得、本学会での学術集会や査読のある学術誌への発表などの条件があります。詳細は規則を参照下さい。

Q8 経験症例は現在所属の施設のものに限定されますか？

A8 自施設および関連施設で経験されたものでも構いません。

Q9 自分が所属長の場合、自薦してよろしいでしょうか？

A9 自薦で構いません。

Q10 審査料の振り込みが間に合わない場合申請できますか？

A10 期日までに振り込みがなければ申請を受理できません。

Q11 今年度申請が認められない場合、来年度は再度書類作成が必要でしょうか？

A11 新規の申請として書類の提出が必要です。

Q12 英語呼称はどのようにお書きしますか？

A12 認定医 Certified Physician of Cardiac Rehabilitation

上級指導士 Senior Registered Instructor of Cardiac Rehabilitation

Q13 TAVI 術後症例を経験症例に加えることはできますか？

A13 TAVI 術後は心大血管リハビリテーションの保険適用疾患となっておりますので、可能です。書類様式 5 について、A-F の適用疾患のいずれかを合併している場合には最も適切と考えられる疾患を選択してください。

Q14. 2020年度指導士資格更新の延期措置により、指導士の資格を更新できませんでした。そのほかの受験条件は満たしています。2025年度の認定医・上級指導士資格受験を受けることはできないでしょうか。

A14. COVID-19感染拡大に伴う心臓リハビリテーション指導士資格更新の延期措置により指導士資格更新ができなかったが2024年8月時点で指導士資格更新の条件（取得単位数含む）が整っていた指導士の会員には、今年度の認定医・上級指導士資格受験の応募資格を認めることとなりました。本年の認定医・上級指導士資格試験の受験を希望される場合は、応募時に指導士資格の更新手続きを行っていただくことが条件となります。該当する場合は、書類様式4の1）心臓リハビリテーション指導士資格を1回以上更新している。（2024年8月時点で更新条件を全て満たしていた）のにチェックを入れていただき、応募してください。事務局にて確認後、指導士資格更新手続きのご連絡をいたしますので、ご準備いただきますようよろしくお願いいたします。指導士資格更新手続きをしていただけない場合は、本試験の受験は認められません。